

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
老年看護学概論Ⅱ	2年次 前期	必修	講義	1単位（30時間）	佐藤 純子 ※
授 業 概 要					
<p>高齢者の健康と生活は、様々な保健医療福祉制度によって支えられているため、わが国における保健医療福祉制度について修得する。</p> <p>高齢者のQOLを重視した生活機能について、ICFの視点から構成を修得する。また、高齢者の生活機能について、ICFの視点から看護の展開を考えるためのグループワークを行う。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者の健康と生活を支える保健医療福祉制度の概要を理解する。</li> <li>2. 老年看護展開における他職種との連携・協働について理解する。</li> <li>3. 高齢者の生活機能について、ICFの構成を理解する。</li> <li>4. 高齢者の生活機能について、ICFの視点に基づく看護の展開を考えることができる。</li> </ol>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	1. 高齢者の特徴と看護の理解（老年看護学概論Ⅰの復習）				佐藤 純子 ※
2-4	2. わが国における高齢者保健医療福祉制度				池田 由貴 ※
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) わが国の超高齢化社会の現状と課題</li> <li>2) 高齢者の健康と生活を支える主な保健医療福祉制度 高齢者医療保険制度、介護保険法、老人福祉法等主要な法令</li> <li>3) 高齢者を取り巻く職種の役割・協働</li> </ol>				
5-10	3. 高齢者の生活機能（ICF）と看護				佐藤 純子 ※
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 生活機能（ICF）とは <ol style="list-style-type: none"> <li>①心身機能・身体構造</li> <li>②活動</li> <li>③参加</li> <li>④環境因子</li> <li>⑤個人因子</li> <li>⑥健康状態</li> </ol> </li> <li>2) 高齢者の生活機能（ICF）の視点に基づくアセスメントと看護</li> </ol>				
11-12	4. フレイルとその予防				
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) フレイルとは</li> <li>2) フレイルの予防方法</li> <li>3) フレイル予防の実際～転倒予防～</li> </ol>				
13-15	5. 老年診療の実際				外部講師
学 習 方 法					
<p>講義 グループワーク など</p> <p>※高齢者の特徴について、自分や家族、身の回り的高齢者を当てはめて復習しておいたほうが良い。</p>					
評 価 方 法					
<p>〔評価方法〕</p> <p>小テストの得点と科目修了試験及びレポートの合計得点を評価点とする。</p>					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
<p>〔教科書〕</p> <p>系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 北川 公子著 医学書院</p> <p>〔参考書〕 国民衛生の動向 厚生統計協会 必要時授業開始時に提示する。</p>					